

道徳 2年生 学年通信 5月号

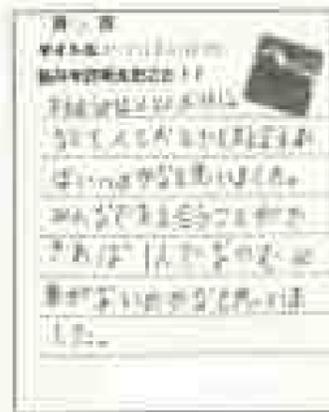
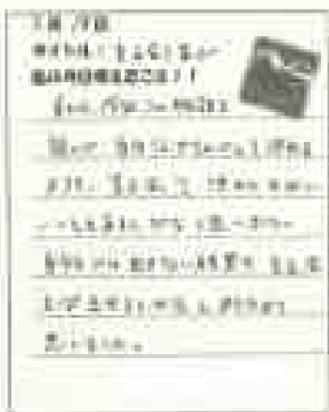
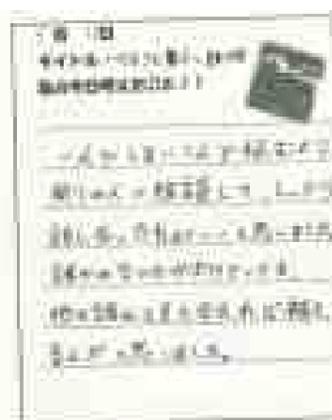
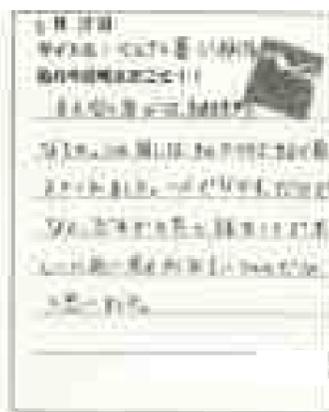
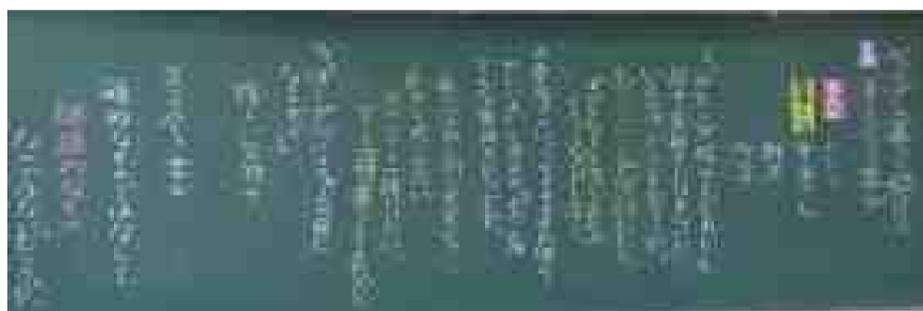
平28②保護者宛第9号
平成28年5月31日
熊谷市立妻沼西中学校

学年の道徳の目標

- 時と場に応じた適切な言動と感謝の気持ちを表現できる。
- 互いの個性や立場を理解し、思いやりの心を持つ。
- 人として向上心を持ち、強い意志で努力できる。

各クラスの道徳「ベルナと暮らし続ける」

(主題：支えあう喜び)



保護者の皆様より

道徳通信4月号の返信や、道徳アンケートより、一部を紹介します。

- 自分が良いと思って行動したことでも、それが必ずしもいいこと、いい結果になるとは限らない。結果だけでなく、相手、他人の気持ちを無視してしまい傷つけてしまうことがある。つい自分のこと中心になってしまいがちですが、人の気持ち、相手の気持ちを汲み取り、考えることができる人にならなければいけないと改めて思いました。
- 他の人の真似をするのではなく、自分自身の意見や意思を持って、思いやりのある子どもに育ててほしいです。
- 子どもたちそれぞれの考えを見ると、聞く耳を持つ、周りの意見を取り入れられるという意見が目立ちました。周囲に目を配れる人になってほしいと思います。
- 人の気持ちがわかるようになってきたと思います。
- 道徳で学んだことを日常の生活に活かして、自分を幸せにするためにも、周りの人たちと上手にコミュニケーションをとれる性格を身につけてほしいと思いました。

たくさんのご意見をありがとうございました。まだまだお待ちしております。

来月の道徳の予定

- ジャッジとチャレンジ(主題:個性の伸長)
- 心のパリアフリー(主題:崇高な人生)
- 人形作り(主題:ねばり強い心)

この通信をご覧になったの感想や御家庭での実践の様子をお気軽にお書きください。返信欄はきりとり、御子様を通して担任までご提出ください。

きりとり

(返信欄)